

第28回東三河サイエンスカフェ 2009年3月19日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス

30周年



国立大学法人豊橋技術科学大学
開学30周年記念事業
—確かな礎から未来へ—

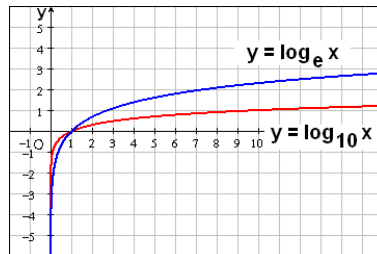


<http://www.ita.tutkie.tut.ac.jp/~kawai/cs/> 東三河サイエンスカフェ 検索

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

授業で教わらなかった身近な対数 (log)

高校の数学に登場する対数 (log)。多くの方はその定義と、関連する問題 (2^{30} は何桁の数か? が代表的) の解き方については教えてもらったことと思います。



しかし、調べてみると対数は結構面白く、実は私たちの日常生活にも深く関わっているのです。地震の規模を示すM (マグニチュード) や、酸・アルカリの強弱を示すpH (ペーハー)、騒音の大きさを表わすdB (デシベル) などは対数を使って定められています。それらの仕組みを知ることで「従来よりも-3 dB 静かな掃除機」のような宣伝文句への反応もガラリと変わるはず。さらに、われわれ人間の体や心も対数と無関係ではないのです。

「1. 27×3.42 を10秒以内に計算する方法」や、「pH 2.5のレモン汁を2倍に薄めたらpHはいくらになるか?」などの問題を扱いながら、自然現象や人間自身を理解する道具として不可欠な対数について考えてみたいと思います。

★ゲストスピーカー:

古関 利勝 先生
愛知県立豊橋南高等学校
東三河高校数学
研究会研究部
愛知県高等学校
数学研究会
同教材開発委員会
高等学校新入学生徒の
学力に関する研究会

★先生のご専門:

数学

★先生からの一言:

「数学って何の役に立つの?」という高校生の質問から調べ始めた内容です。数学の苦手な方、嫌いな方も是非ご参加ください。多くの方々からのご意見をいただきたいと思っております。数学の予備知識が無くても大丈夫です。

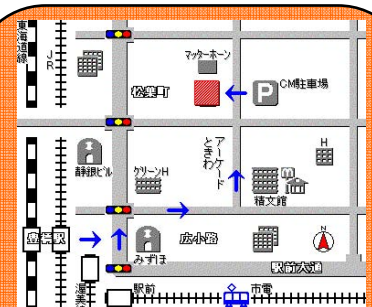
★対象: 高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込: 参加希望の方は、「第28回参加希望」と明記し、「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール: chiren@office.tut.ac.jp
FAX: (0532)44-6509
申込〆切: 3月18日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場 (豊橋技術科学大学 豊橋駅前サテライトオフィス): 豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話: (0532)55-8252